



2026年5月14日

各 位

会 社 名 ARCHION 株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO カール・デッペン
(コード 543A: 東証プライム)
問合せ先 株式&IR 部長 剣持 隆雄
(TEL. 03-4218-2150)

日野自動車株式会社における 法人税等調整額（益）及び特別損失の計上、 並びに剰余金の配当（期末配当無配）に関するお知らせ

ARCHION 株式会社（以下「当社」といいます。）は、2026年4月1日をもって当社の完全子会社となった日野自動車株式会社（以下「日野自動車」といいます。）が2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日、日本基準）において、法人税等調整額（益）及び特別損失を計上することについて、下記のとおりお知らせいたします。

また、2026年4月28日開催の日野自動車取締役会において、2026年3月31日を基準日とする日野自動車の当時の株主に対する剰余金の配当を行わないことを決定いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額（益）の計上について

日野自動車は、日野自動車及び日野自動車の一部の連結子会社において、業績の回復に伴う将来の課税所得の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討を行った結果、繰延税金資産 403 億 63 百万円を計上し、2026年3月期連結決算において、法人税等調整額（益）463 億 99 百万円を計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

日野自動車は、カナダ市場におけるエンジンの排ガス認証試験及び性能に関する規制当局の法執行に係る費用と当該潜在債務が顕在化した場合に三菱ふそうトラック・バス株式会社との間の経営統合にかかる経営統合契約に基づいて負担する可能性のある特別補償を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき合理的に可能な範囲において改めて費用を見積もり、2026年3月期連結決算において、369 億 7 百万円を北米認証関連損失として特別損失に計上いたしました。

3. 業績に与える影響

本件につきましては、本日開示いたしました日野自動車の「2026年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

4. 剰余金の配当について

（1）配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 | 前期実績 (2025年3月期) |
|----------|------------|---------|--------------------|
| 基準日 | 2026年3月31日 | 同左 | 2025年3月31日 |
| 1株当たり配当金 | 0円00銭 | 未定 | 0円00銭 |
| 配当金総額 | — | — | — |
| 効力発生日 | — | — | — |
| 配当原資 | — | — | — |

(2) 決定の内容

日野自動車は、配当については、財務体質の強化を図りつつ、毎期の業績、新規投資等を勘案しながら、連結配当性向30%を目安に安定的・継続的に行うよう努めていくことを基本方針としておりました。

当期につきましては親会社株主に帰属する当期純利益844億1百万円を計上いたしましたでしたが、認証不正による損失が日野自動車グループの業績に与えた影響は大きく、財務基盤を回復・強化することが当面の課題でありますことから、誠に遺憾ながら、日野自動車における2026年3月31日を基準日とする期末配当金につきましては無配とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

| 基準日 | 1株当たり配当金(円) | | |
|--------------------|-------------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 当期実績 | 0円00銭 | 0円00銭 | 0円00銭 |
| 前期実績 (2025年3月期) | 0円00銭 | 0円00銭 | 0円00銭 |

以上